



**AGS株式会社**

## **Assuring Growth and Success with IT**

— ITで、確かな成長と成功を —

### **第20期 株主通信**

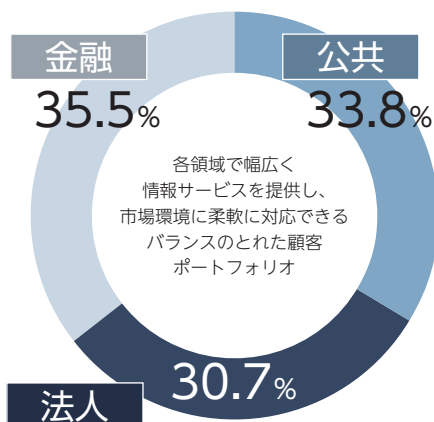
**2015年3月期 報告書**

(2014年4月1日～2015年3月31日)

## 埼玉県内で最大規模の独立系IT企業

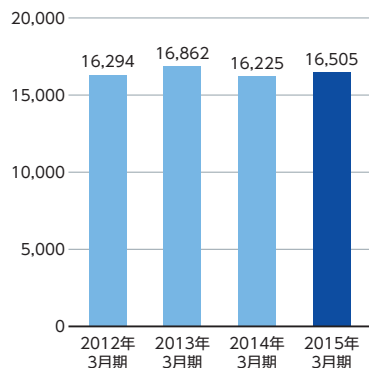
2004年7月にあさひ銀総合システム株式会社から「AGS株式会社」に社名変更した会社です。りそなグループや富士通グループ各社を株主とし、銀行系業務や地方自治体業務に強みを持っています。金融・公共・一般法人の各分野で、お客様のニーズに応えるシステムコンサルティングからアウトソーシングまで広範囲にわたる情報システムサービスを提供しています。

顧客領域別売上高構成比



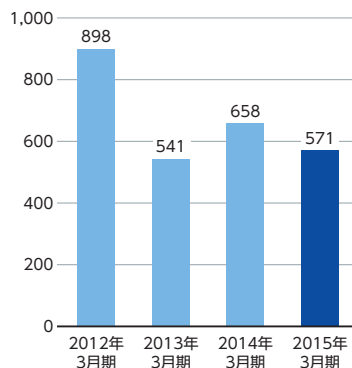
売上高

(単位：百万円)



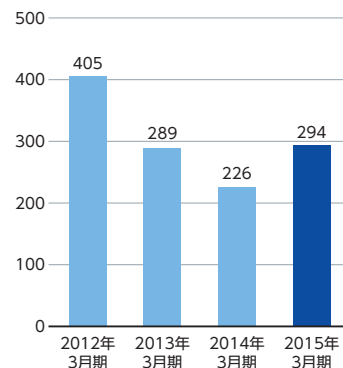
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



## 目標達成に向け全社一丸となって 取り組んでまいります。

このたび、前社長 小川 修一の後任として、AGS株式会社の代表取締役社長に就任いたしました 石井 進でございます。皆様には日ごろよりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに今年度の事業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。



代表取締役社長

石井 進

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、日銀による金融緩和をはじめとする政府の経済対策などを背景に、緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減などにより、個人消費の持ち直しの動きに足踏みが見られております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、企業収益改善に伴う需要回復に加え、災害及びセキュリティ対策に向けたシステム投資の拡大などからIT投資の回復の兆しが見られるものの、情報サービス市場は小幅な成長に留まっております。

このような経営環境の下、当社グループは、長期経営計画「Challenge2021」について、計画策定当初からの環境変化に対応した見直し計画を策定し、経営目標である「持続的に成長可能な経営基盤の構築」の更なる前進を図るべく、中長期的な競争力の強化に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、ソフトウェア開発並びに情報処理サービスの増収などにより、売上高は、16,505百万円（前連結会計年度比1.7%増）となりました。

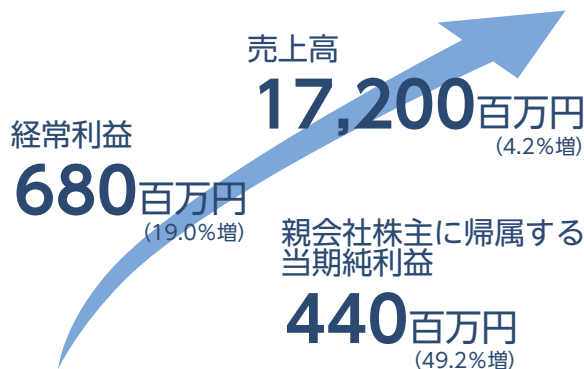
利益面では、売上高の増加や業務の効率化並びに設備投資の償却費が減少したものの、公共分野での今後の売上増強に向けた先行開発費の増加などにより、営業利益は526百万円（前連結会計年度比8.6%減）、経常利益は571百万円（同13.2%減）となりました。当期純利益は、前連結会計年度に計上した厚生年金基金脱退に伴う特別掛金がなくなったことなどにより、前連結会計年度比30.0%増加し、294百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

2015年6月

### 来期の見通し

来期の見通しにつきましては、法人向け受託開発の増加やデータセンタービジネスの売上拡大及びクラウドサービスの受注増やマイナンバー対応などにより増収増益を見込んでおります。

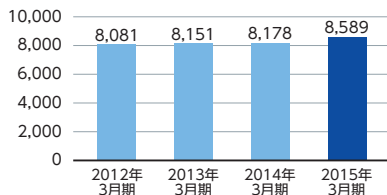


## POINT

- 一般法人向けアウトソーシング案件や金融機関向け運用サービス案件の増加
- 金融機関及び一般法人向け常駐開発の増加

## 情報処理サービス

(単位: 百万円)

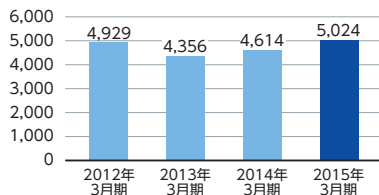


情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリ等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向けアウトソーシング案件や金融機関向け運用サービス案件の増加などにより、売上高は8,589百万円（前連結会計年度比5.0%増）、セグメント利益は、売上高の増加や業務の効率化並びに償却費の減少などにより、1,050百万円（同23.2%増）となりました。

## ソフトウェア開発

(単位: 百万円)

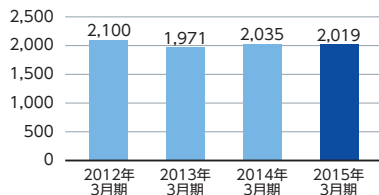


ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

当セグメントの業績につきましては、金融機関及び一般法人向け常駐開発が増加したことなどにより、売上高は5,024百万円（前連結会計年度比8.9%増）、セグメント利益は、自治体向けシステムの先行開発費増により、462百万円（同35.5%減）となりました。

## その他情報サービス

(単位: 百万円)

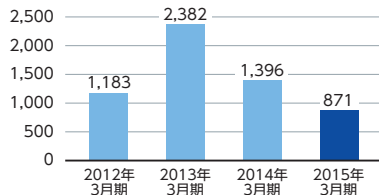


その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、公共団体向け機器導入支援サービスを中心に、売上高は2,019百万円（前連結会計年度比0.8%減）、セグメント利益は、利益率の低下などにより、165百万円（同6.8%減）となりました。

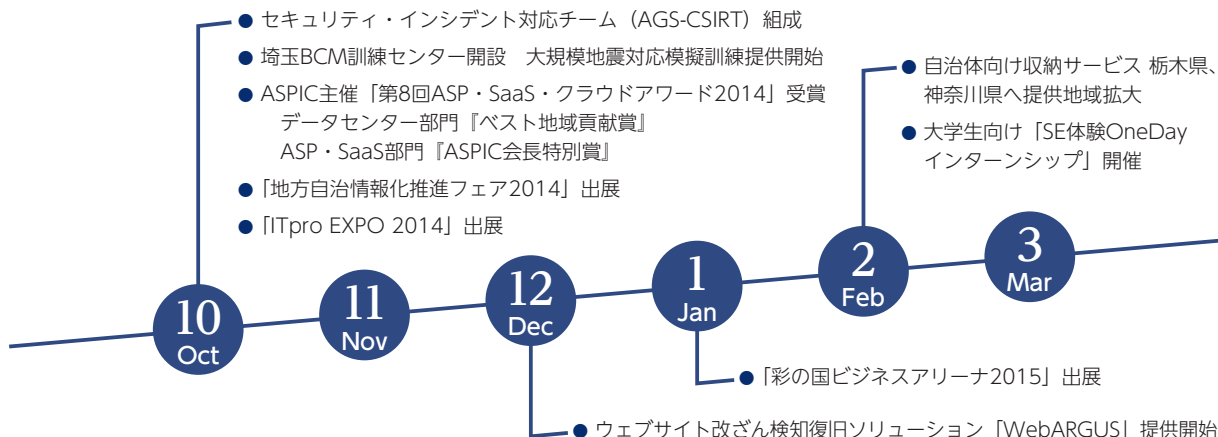
## システム機器販売

(単位: 百万円)



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

当セグメントの業績につきましては、金融機関向け機器販売が減少したことなどにより、売上高は871百万円（前連結会計年度比37.6%減）、セグメント利益は、利益率の改善などにより、12百万円（同2.1%増）となりました。



## 2014.10

### クラウドサービス拡充

当社グループの事業の中核であるデータセンタービジネスの拡大に向け、企業向けマルチセンター対応プライベートクラウドサービス「プライベートクラウドQuick II」の提供を開始したほか、以下のクラウドサービスのラインナップを拡充しました。今後も新サービスを順次リリースしていく予定です。

#### ■ EasyConference

タブレット端末などのスマートデバイスに会議資料を表示する企業向けペーパーレス会議サービス

#### ■ EasyTraining

企業研修や社員教育などのオリジナル学習コンテンツのeラーニングをWeb上で作成・編集することができるシステム

#### ■ EasyEnquete

独自のWebアンケートを作成し、集計や分析作業が簡単に行えるシステム

## 2015.1

### 「第16回彩の国埼玉環境大賞」受賞

埼玉県内のIT企業として初めて、「第16回彩の国埼玉環境大賞」を受賞しました。「彩の国埼玉環境大賞」は、埼玉県、株式会社テレビ埼玉、埼玉県地球温暖化防止活動推進センターが主催し、環境保全に関する意識の醸成及び行動の促進を図るため、個人、県民団体及び事業者における、他の模範となる優れた取組を埼玉県が表彰するもので、今回で16回目になります。この度、平成21年より行っている「AGS四季彩の森」での森林づくりなどの環境保全への取組が高く評価され受賞にいたりしました。

今後もAGSグループは「ITで夢のある社会づくり」を使命とする企業理念のもとに、環境保全と事業活動の調和を図り、持続的発展が可能な社会の実現に貢献するべく活動に取り組んでまいります。



## ■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2014年3月31日)	当連結会計年度末 (2015年3月31日)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	5,470	5,806
固定資産	8,573	8,966
有形固定資産	5,969	5,883
無形固定資産	796	915
投資その他の資産	1,806	2,167
<b>1 資産合計</b>	<b>14,043</b>	<b>14,772</b>
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	2,514	2,857
固定負債	2,514	2,638
<b>2 負債合計</b>	<b>5,028</b>	<b>5,496</b>
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	9,025	9,055
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,556	7,586
自己株式	△403	△403
その他の包括利益累計額	△9	221
<b>3 純資産合計</b>	<b>9,015</b>	<b>9,276</b>
負債純資産合計	14,043	14,772

### 1 資産合計

投資有価証券が前連結会計年度末比349百万円、有価証券が329百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比728百万円増加して14,772百万円となりました。

### 2 負債合計

退職給付に係る負債が前連結会計年度末比208百万円、買掛金が184百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比467百万円増加して5,496百万円となりました。

### 3 純資産合計

その他有価証券評価差額金が前連結会計年度末比179百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比261百万円増加して9,276百万円となりました。

## ■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (自 2013年4月 1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月 1日 至 2015年3月31日)
売上高	16,225	16,505
売上原価	12,661	13,229
売上総利益	3,564	3,276
販売費及び一般管理費	2,987	2,749
営業利益	576	526
営業外収益	133	80
営業外費用	51	36
経常利益	658	571
特別利益	97	—
特別損失	423	2
税金等調整前当期純利益	332	568
法人税、住民税及び事業税	159	285
法人税等調整額	△63	△11
少数株主損益調整前当期純利益	236	294
少数株主利益	9	—
当期純利益	226	294

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (自 2013年4月 1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月 1日 至 2015年3月31日)
<b>4 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	498	1,846
<b>5 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	△350	△749
<b>6 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	△1,131	△492
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△982	603
現金及び現金同等物の期首残高	3,077	2,094
現金及び現金同等物の期末残高	2,094	2,697

### 4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、1,846百万円となり、前年同期より1,347百万円増加しました。

### 5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、749百万円となり、前年同期より399百万円増加しました。

### 6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、492百万円となり、前年同期より638百万円減少しました。

## 会社概要 (2015年3月31日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 949名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
東京本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビル4階 TEL：03-3984-8471 FAX：03-6386-0911
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザリー株式会社

## 役員 (2015年6月18日現在)

代表取締役会長	小川 修一
代表取締役社長	石井 進
社長執行役員	
取締役専務執行役員	藤倉 広幸
取締役(社外)	増古 恒夫
取締役(社外)	今井 明
取締役(社外)	森谷 由美子
取締役(社外)	岡田 博之
常勤監査役	細沼 弘幸
監査役(社外)	井立 勝己
監査役(社外)	吉能 久芳
監査役(社外)	白田 憲司

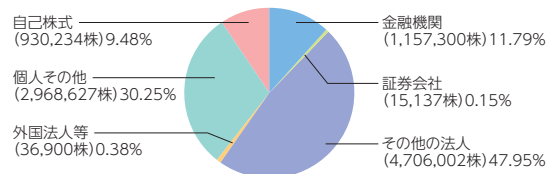
## 株式の状況 (2015年3月31日現在)

① 発行可能株式総数	32,000,000株
② 発行済株式の総数	9,814,200株
③ 株主数	8,159名
④ 大株主	

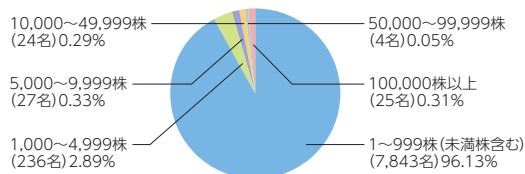
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	1,075,900	12.11
大栄不動産株式会社	640,000	7.20
富士通株式会社	600,000	6.75
富士倉庫運輸株式会社	500,000	5.63
株式会社りそな銀行	400,000	4.50
株式会社ティー・アイ・シー	300,000	3.38
リズム時計工業株式会社	300,000	3.38
埼玉県民共済生活協同組合	300,000	3.38

(注) 1. 当社は、自己株式を930,234株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。なお、2015年5月14日開催の取締役会決議に基づき、2015年5月29日に自己株式930,234株を消却いたしました。  
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 所有株式数別株主分布状況



事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 6月  
 定時株主総会基準日 3月31日  
 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日  
 中間配当 9月30日  
 単元株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 郵送物送付先 〒137-8081  
 および 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

※平成27年6月19日をもって株主名簿管理人を  
 三菱UFJ信託銀行株式会社へ変更いたします。

公告方法 当社ホームページ (<http://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口 お取引の証券会社等  
 未払配当金のお支払 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 本店及び全国各支店

## ホームページのご案内

AGS株式会社

検索

トップページ

▶ <http://www.ags.co.jp/>



当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。



情報セキュリティ  
 マネジメントシステム



JQA-IM0097  
 受託計算業務に関わる  
 汎用機システムの運用管  
 理及びIDCの運用監視

ITサービス  
 マネジメントシステム



JQA-IT0050  
 システム運用部

能力成熟度  
 モデル統合

CMMI®  
 レベル3

2006年  
 6月達成

環境マネジメント  
 システム



JQA-EM5590  
 (本社・浦和SC)

データセンターの  
 安全・信頼性に係る  
 情報開示認定制度



DC003-1309  
 「さいたまIDC」  
 さいたまセンター

事業継続  
 マネジメントシステム



BCMS 599050 / ISO 22301 : 2012

## AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25  
 TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337  
<http://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
 ユニバーサルデザインフォントを  
 採用しています。